

事業名

LITE DXを活用した子どもたちの交通事故ゼロをめざす安全安心なまちづくり事業
(総合政策部 縁結び課)

事業費 :1,022万円

包括連携協定を締結している株式会社アシックス及びTOA株式会社との連携事業として、位置情報や時間データ等を取得するセンサーと音響スピーカーをつなぎ、交通量の多い交差点等での歩行者の安全確保を図ります。

多世代の住民が快適に、いつまでも
住み続けられるまちづくり

仕組みづくりを反映した実証
及び実現に向けた協働

官民連携による
安全安心な
まちの魅力向上

子どもたちにセンサー内蔵靴を履いてもらい、交通量の多い交差点等に子どもたちが近づくと、そこに設置するスピーカー（タウンレコーダー）から音声流れ、自転車や自動車等へ注意を促すことで交通事故の発生を減らす実証事業を行います。

チューングリッド

アシックスが開発を進める運動データや、位置情報及び時間データ等を記録・分析できるシステム。センサーが内蔵された靴またはバンドを着用し、受信器に近づくことで簡単にデータを取得できます。



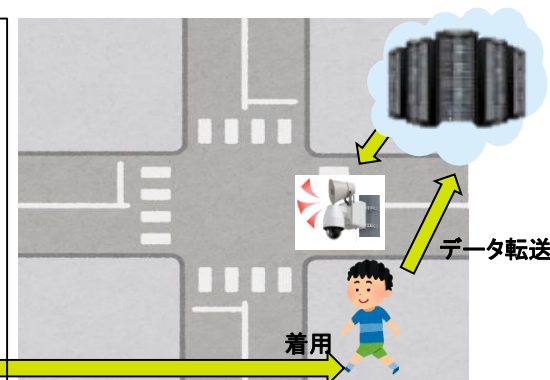
内蔵センサー



センサーシューズ



センサーバンド



タウンレコーダー

TOAのカメラ一体型レコーダー。録画にも対応し、万が一交通事故が発生した際に、原因分析に使用して、今後の改善対策に活用します。



総事業費

1,022万円

財源内訳

国庫支出金（デジタル田園都市国家構想推進交付金）

511万円

国庫支出金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）

409万円

企業版ふるさと納税

102万円